

■光受動部品標準化部会

概要

大容量伝送を実現するために、多種多様な光部品が開発され、数多く利用されている。このような状況のもとで、光受動部品の標準化は、関連技術の発展と光受動部品の効率的な利用拡大のためにますます重要度を増しており、本部会は、光受動部品に関するJIS案作成を中心とし、光受動部品の調査研究（標準化の為の候補把握や戦略検討）を行っている。

調査研究を行う上で、国際貿易の円滑化又は国際協力の促進に寄与する目的で、国際標準IS(IEC,ISO)とJISとの相関はもっとも重要であり、ISとの整合を図るため、ISの制定、改訂状況を常に調査把握している。また制定、改訂されたISからJIS化を行うことで、ISの問題点や関連する新規標準の必要性の気づきを得、国内窓口を通して国際提案することで、国内産業の発展（防御、攻撃）に関与することが重要と考える。

本部会では、2026（令和8）年3月末時点で光受動部品について59件のJISが制定されている。

部会開催予定(2026年度)

回	日程	曜	時間	会議形式
第1回	2026/5/14	木	14:00～	online
第2回	2026/8/6	木	14:00～	hybrid
第3回	2026/10/29	木	14:00～	online
第4回	2027/2/3	木	14:00～	hybrid

(順不同)

参加メンバ
独立行政法人日本学術振興会
IGSコンサルティング
沖電気工業株式会社
N T T イノベティブデバイス株式会社
株式会社白山
上智大学
古河電気工業株式会社
住友電気工業株式会社
東北学院大学
1 F i n i t y 株式会社
一般財団法人日本規格協会
一般財団法人 電気安全環境研究所
経済産業省